１２　大学・大学院

[Ⅰ-12-1表] 　　主要指標の推移



（１）学校数

・　58校で、前年度より2校増加している。

・　設置者別では、国立2校(構成比3.4％)、公立3校(同5.2％)、私立53校(同91.4％)である。

[Ⅰ-12-1表]

（２）学生数

・　251,804人（男子150,684人、女子101,120人）で、前年度より1,536人増加している。

・　設置者別では、国立28,529人(構成比11.3％)、公立16,122人(同6.4％)、私立207,153人(同82.3％)である。

・　昼夜別では、昼間250,169人(構成比99.4％)、夜間1,635人(同0.6％)である。

・　内訳は、学部230,544人(構成比91.6％)、大学院18,532人(同7.4％)、専攻科110人

(同0.0％)、別科563人(同0.2％)、その他(科目等履修生・聴講生・研究生)2,055人

(同0.8％)である。

 [Ⅰ-12-1表・統計表58・統計表59]

（３）学部学生数

・　230,544人（男子136,750人、女子93,794人）で、前年度より2,350人増加している。

・　設置者別では、国立18,829人(構成比8.2％)、公立12,399人(同5.4％)、私立199,316人(同86.5％)である。

・　昼夜別では、昼間229,098人(構成比99.4％)、夜間1,446人(同0.6％)である。

・　分野別では、社会科学関係82,419人(構成比35.7％)、人文科学関係31,762人(同13.8％)、工学31,332人(同13.6％)の順に多い。

[Ⅰ-12-2表・Ⅰ-12-1図・統計表59]

[Ⅰ-12-2表] 　 分野別学部学生数



[Ⅰ-12-1図] 　　　　分野別学部学生数の割合



[Ⅰ-12-2図]　女子学生の占める割合の推移



（４）入学状況

・　大阪府内大学への入学者数は56,600人（男子33,255人、女子23,345人）で、前年度より225人増加している。

年齢別では、18歳が最も多く、46,450人(構成比82.1％)である。

　　出身高等学校所在地別にみると、近畿地方は45,475人(構成比80.3％)、そのうち大阪府は27,989人（同49.5％）である。

　　・　大阪府内高等学校卒業者の入学者数は47,531人（男子25,701人、女子21,830人）で、前年度より62人増加している。

　　　　大学所在地別にみると、近畿地方は43,694人（構成比91.9％）、そのうち大阪府は27,989人（同58.9％）である。

　　　　　　　 [Ⅰ-12-3表・統計表61]

[Ⅰ-12-3表]　出身高等学校所在地別大阪府内大学への入学者数、大阪府内高等学校卒業者の大学所在地別入学者数



（５）大学院学校数

・　46校で、前年度より2校増加している。

・　設置者別では、国立3校(構成比6.5％)、公立3校(同6.5％)、私立40校(同87.0％)で

　　ある。

（６）大学院学生数

・　18,532人（男子12,251人、女子6,011人）で、前年度より345人増加している。

・　設置者別では、国立8,532人(構成比46.0％)、公立3,585人(同19.3％)、私立6,415人

(同34.6％)である。

・　昼夜別では、昼間18,344人(構成比99.0％)、夜間188人(同1.0％)である。

・　課程別では、修士課程11,789人(構成比63.6％)、博士課程5,519人(同29.8％)、専門職学

位課程1,224人(同6.6％)である。

・　専攻分野別では、工学関係6,785人(構成比36.6％)、保健関係3,078人(同16.6％)、社会科学関係2,769人(同14.9％)の順に多い。

 [Ⅰ-12-1表・Ⅰ-12-4表・統計表58・統計表59・統計表63]

[Ⅰ-12-4表] 　 　　専攻分野別大学院学生数



（７）教員数（本務者）

・　14,204人(男性10,618人、女性3,586人)で、前年度より7人増加している。外国人教員(学長・副学長を除く)は、719人(構成比5.1％)である。

・　設置者別では、国立3,551人(構成比25.0％)、公立1,377人(同9.7％)、私立9,276人

(同65.3％)である。

[Ⅰ-12-1表・統計表64・統計表65]

１３　短期大学

[Ⅰ-13-1表] 　　主要指標の推移



（１）学校数

22校で、前年度より2校減少している。

 [Ⅰ-13-1表]

（２）学生数

・　8,403人（男子914人、女子7,489人）で、前年度より1,030人減少している。

・　昼夜別では、昼間8,213人(構成比97.7％)、夜間190人(同2.3％)である。

・　内訳は、本科8,059人(構成比95.9％)、専攻科48人(同0.6％)、別科60人(同0.7％)、

その他(科目等履修生・聴講生・研究生)236人(同2.8％)である。

 [Ⅰ-13-1表・統計表66・統計表67]

（３）本科学生数

・　8,059人（男子878人、女子7,181人）で、前年度より1,017人減少している。

・　昼夜別では、昼間7,869人(構成比97.6％)、夜間190人(同2.4％)である。

・　分野別では、教育関係2,338人(構成比29.0％)、人文関係1,643人(同20.4％)、家政関係1,345人(同16.7％)の順に多い。

 [Ⅰ-13-1表・Ⅰ-13-2表・Ⅰ-13-1図・統計表67]

[Ⅰ-13-1図]　 分野別本科学生数の割合

　　

[Ⅰ-13-2表] 　　分野別本科学生数



（４）入学状況

・　大阪府内短期大学への入学者数は3,520人（男子387人、女子3,133人）で、前年度より715人減少している。

年齢別では、18歳が最も多く、3,043人(構成比86.4％)である。

　出身高等学校所在地別にみると、近畿地方は3,085人(構成比87.6％)、そのうち大阪府は2,425人（同68.9％）である。

　　・　大阪府内高等学校卒業者の入学者数は3,202人（男子337人、女子2,865人）で、前年度より421人減少している。

　　　　大学所在地別にみると、近畿地方は3,134人（構成比97.9％）、そのうち大阪府は2,425人（同75.7％）である。

 　　[Ⅰ-13-3表・統計表69]

[Ⅰ-13-3表] 出身高等学校所在地別大阪府内短期大学への入学者数、大阪府内高等学校卒業者の短期大学所在地別入学者数



（５）教員数（本務者）

564人（男性245人、女性319人）で、前年度より21人減少している。外国人教員(学長・副学長を除く)は、16人(構成比2.8％)である。

　[Ⅰ-13-1表・統計表71・統計表72]

１４　大学・大学院・短期大学の通信教育

[Ⅰ-14-1表] 　　主要指標の推移



（１）学校数

5校(通信制の学部を置く大学3校、同短期大学2校)で、前年度と同じである。

[Ⅰ-14-1表]

（２）学生数

・　10,089人（男子3,299人、女子6,790人）で、前年度より403人増加している。

・　内訳は、正規の課程5,398人(大学2,856人、短期大学2,542人)、その他（科目等履修生・聴講生）4,670人(大学3,893人、短期大学777人)である。

・　正規の課程について、職業別では、無職3,286人(構成比60.9％)、会社(商店)員・銀行員等1,108人(同20.5％)、その他406人（同7.5％）の順に多い。

また、年齢別では、18歳～22歳2,277人(構成比42.2％)、23歳～24歳433人(同8.0％)、25歳～29歳557人(同10.3％)、30歳～39歳653人(同12.1％)、40歳～49歳683人(同12.7％）、50歳～59歳556人(同10.3％)、60歳以上239人(同4.4％)である。

 [Ⅰ-14-1表・統計表73・統計表74・統計表75]

１５　高等専門学校

[Ⅰ-15-1表] 　　主要指標の推移



（１）学校数

1校(公立)で、前年度と同じである。

[Ⅰ-15-1表]

（２）学生数

・　854人（男子744人、女子110人）で、前年度より13人減少している。

・　内訳は、本科819人、専攻科又はその他（科目等履修生・聴講生）35人である。

・　教員（本務者）１人当たりの学生数は12.9人で、前年度と同じである。

 [Ⅰ-15-1表・統計表77]

（３）教員数（本務者）

66人で、前年度より1人減少している。

 [Ⅰ-15-1表]

１６　留学生

[Ⅰ-16-1表] 　　主要指標の推移



（１）留学生数

・　9,353人（男子4,984人、女子4,369人）で、前年度より201人減少している。

・　内訳は、大学5,708人（構成比61.0％）、大学院3,491人（同37.3％）、短期大学154人（同1.6％）である。

・　費用別では、国費631人（構成比6.7％）、私費8,722人（同93.3％）である。

[Ⅰ-16-1表]

（２）国籍・地域別留学生数

中国6,136人（構成比65.6％）、ベトナム860人（同9.2％）、韓国・朝鮮663人（同7.1％）

の順に多い。

 [Ⅰ-16-2表・Ⅰ-16-1図・統計表79]

[Ⅰ-16-2表] 　　国籍・地域別留学生数



[Ⅰ-16-1図] 　　　国籍・地域別留学生数の割合の推移



アメリカ

合衆国

台湾

その他

アメリカ合衆国

（３）分野・専攻分野別留学生数

社会科学関係4,070人（構成比43.5％）、人文科学関係1,710人（同18.3％）、工学関

係1,428人（同15.3％）の順に多い。

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　[Ⅰ-16-3表・Ⅰ-16-2図・統計表80]

[Ⅰ-16-3表]　　　　　　　　　分野・専攻分野別留学生数の推移



[Ⅰ-16-2図]　　　　　　　　分野・専攻分野別留学生数の割合の推移

